

令和6年度 幼保連携型認定こども園 姫路東こども園自己評価結果

1. ○保育理念

のびのびと遊び、豊かな心と身体を育てる。 「夢中の先に未来がある」

○教育及び保育に対する基本方針

- ・安全で安心して通えるこども園の確立を目指す。
- ・園児一人ひとりを大切に、丈夫な身体づくり、明るくのびのびした心を育てる保育を目指す。
- ・社会性、協調性を基調として、生活習慣やしつけが身につく保育を目指す。

○教育及び保育目標

- ・ことば遊び、絵本の読み聞かせ等により豊かな言語を育てる。
- ・リズム遊びにより情操豊かな子どもを育てる。
- ・生活習慣の確立を目指し、自立する子どもを育てる。

2. 令和6年度のテーマ

「チームワークを大切にする」

子どもたちが日々安心して過ごすことが出来るように、温かく見守り、一人ひとりと信頼関係を築いていくため、職員同士がしっかりと連携することを目的とする。また職員が互いに助け合い、互いを思いやる心を持ち、子どもたちのために、一致団結できる組織となるよう努める。

3. 目標・計画の達成及び取り組み状況

評価項目	自己評価	評価理由と取組状況
保育内容の共通認識	A	○乳児保育 ・一人ひとりの子どもの発達に合わせた援助を実施。 ・食事、排泄、着脱への意識づけをしている。
		○幼児保育 ・異年齢保育により相手を思いやる気持ちを育てる。 ・遊びや生活を通して人間関係や自然に係る楽しさを知る。 ・体操、音楽、英語、茶道等のステップアッププログラムを実施。
		○職員会、保育士会等の会議の開催 ・園内研修会を実施。 ・職員間の情報周知並びに確認を実施。 ・ヒヤリハット、事故について職員会議毎に確認し適宜委員会を実施。

保育教諭の資質 向上	A	○専門性を深めるための研修の充実・参加 ・キャリアアップ研修、保育協会等研修会等に参加。 ・給食関係者研修会、食中毒・感染症研修会等に参加。 ・人権研修会、児童虐待防止研修会等。
		○目標の設定および振り返り ・月案、週案、個別記録、保育日誌の記入等により各目標、課題を振り返り、反省を活かした保育を実施するよう努めている。
保護者に対する 支援 及び情報提供	A	○子どもの成長の喜びを共有 ・れんらく帳の活用、保育参観、行事への参加を積極的に促している。 ・担任保育教諭・保育士との個別懇談会を実施。
		○保育内容の説明 ・玄関にモニターを設置し、こども園や園児の様子等を公開。 ・保護者に、園だより・グループだより、給食だよりを通して保育園の情報を定期的に提供。 ・インスタグラムを適宜更新し、園生活を公開している。
地域子育て支援	A	○こども園の機能の開放 ・延長保育、預かり保育を実施。
		○関係機関との連携 ・自治会との交流（獅子舞等の祭事の行事を通じた交流）。 ・消防署、地域消防団との連携（AED使用講習、幼児消防団への参加）。 ・自治会、消防団との非常連絡網の編成。
健康及び安全	A	○健康 ・健康診断の実施（年2回の学校医、年1回の学校歯科医による検診）。 ・日常のプログラムを通して規則正しい生活習慣を身につける。 ・給食で、アレルギーを抱える一人ひとりのアレルギー食材とその反応時の様子を職員全員が把握し、給食関係職員と密に連携をとって適切に対応している。
		○安全 ・災害発生時の安全に備え、月1回の避難訓練を実施。 ・避難訓練・交通安全教室の実施並びに姫路市主催の防犯研修への参加。 ・虐待防止のため、身体的、服装等に異常が感じられる園児の視認と記録の実施。並びにそれに伴う保護者との面談を実施。

4. 今後の取り組むべき課題

保育内容の充実	・園児一人ひとりの発達段階、個性、生活リズム等に寄り添った教育・保育を保障し、集団の活動へと展開していく。 ・行動・評価・反省を繰り返す中で、子どもに必要な環境、健やかな成長のための保育を目指す。
小学校との連携	・園児やその保護者が安心し、期待を持って進学できるように小学校の行事に参加、交流する。 ・小学校との子どもの引き継ぎのための業務を適切に行う。
子育ての支援の取組	・特別な支援の必要な子ども（外国籍、発達障害等を含む）に対して、適切な援助、保護者との情報交流を密にとりあう。

5. 幼保連携型認定こども園第二姫路東こども園に対する総合的な評価

総合評価	・毎月の園だよりや必要に応じた連絡などは「らくらく」で随時発信されており、行事予定や給食の内容など確認しやすく分かりやすい。 ・給食やおやつは地域の食材を使い園内で手作りされており、健康面、衛生面でも安心できる。何より給食が美味しいといつも言っている。 ・定期的に保育参観や懇談の時間を作ってくれているため、保育園での環境や過ごし方、お友達や先生とのやり取りなどを実際に見る事ができる。また、毎日のお迎えの際は子どもたちの様子を伝えてくれるため、その日の出来事を知る事ができる。 ・SNS では子どもたちの日常が載っているため、保育園での様子が日々分かる。そして職員会の様子、緊急時の対応、救急講習などを受講されており、親としても安心して預けることができている。プライバシーも保護されている。 ・英語、体操、茶道、スイミングなどのステップアッププログラムを実施されており、子ども達が得意なこと、好きな事を見つけやすい環境を作ってくださっているため、一人一人の自信に繋がっていると感じる。
A	

※評価の表示について

A	全ての点で目標、課題が達成できている
B	目標、課題が達成されている
C	取り組まれているが、成果が不十分である
D	取り組みが不十分である